

都市計畫法案外一件特別委員會會議事速記録第二號

大正八年三月二十日(木曜日)午前九時二十九分開會

○副委員長(古市公威君) ソレデハ是ヨリ開會イタシマス、此席カラ御尋ネ致シマス、住居ノ安寧ヲ害スルト云フコトハ何デスナ、是ハ邪魔ニナルト云フコトモ這入テ居ルノデシヨウネ

○政府委員(小橋一太君) ソレハ住居ノ安全ヲ害スルト云フノハ、矢張り大工場等が出來テ、詰リ保安上災害上ソレカラ衛生上ノ點カテ見テ危害ヲ及ボスモノハ住居地ニアラハナラヌ、保安上衛生上ト申シマスノハ、住居地内ニ工場が出來テ、惡イ瓦斯ヲ出ストカ云フコトアレバ衛生上惡イ、ソレカラ高イ倉庫トカ工場等が出來レバ災害ノ時ノ保安上ニ影響スル、其兩方ノ意味ヲ含シテ住居ノ安寧ヲ保障スルト云フノデアリマス

○副委員長(古市公威君) 尙ホ御尋ネスルガ、危險ト云フコトハ衛生上ニ有害デアル、其外ニ危險トモ言ハレナケレバ衛生上ニ害ガアルトモ言ハレナイモノデ、居住地ヨリ避ケシメル性質ノモノガアル、例ヘバ命令ヲ見ルト、アノ家内工業ノア、云フモノ、中デモ、日本デハ家内工業デヤッテ居リマスガ、朝カラ晩マデガチャ、サレノハ居住地トシテハ困ル、佛蘭西ノ法律ノ「エタプリスマン」、ダンヂユルウ、アンコンモード、アンサリユブルト云フ、アノ規定ナドモ邪魔ニナルト云フモノガ入レテアル「アンコンモード」ト云フノハ危險デモナク衛生上ニ害ガアルデモナク、邪魔ニナルト云フ安眠ヲ妨害スルト云フヤウナモノガアル、東京市内デ家内工業デヤッテ居ル鍛冶屋ナドモ、這入ッテ居ルノカ這入ッテ居ラスノカ、命令ヲ見ルト地方官ガ極メルヤウニナッテ居リマスガ、隨分立退キヲ命ゼラレルニハ餘程考ヘナケレバナラヌヤウデアリマスガ、其手續ガ、唯地方長官ダケニ任セテ宜イト云フノデアリマスガ

○政府委員(池田宏君) 今御話ノ邪魔ニナルト云フヤウナモノハ、程度ノ問題ト思テ居リマスガ、ソレデコラニナリマスルト、總テ唯今ノ所御承知ノ通り警察權デ以テ施行シテ居ルコトデアリマスカラ、今回モ地方長官ガ其執行ノ任ニ當ルコト、ナルト思ヒマス、ソレデ大體ニ於キマシテハ、今ノ仰セノヤウナモノデモ、其程度デアリマシテ、詰リ原動力ニ相當ノ馬力ノモノヲ使用シテ居ルト云フヤウナモノモ、這入ッテ來ルト思フ、サウ云フモノデアリマセヌデモ、唯今御述ベニナッテ鍛冶屋ノヤウナモノデモ、其規模ナリ總テ狀況ナリカラ考ヘマシテ、ドウシテモ住居ノ安寧ヲ害スルト云フヤウニ認

メマスモノハ、整理ガ付イテ行クダラウト思ヒマス、其點ハ地方ノ警察權ノ執行ニ依リ譯ダト思ヒマス

○副委員長(古市公威君) 尙ホナヨット御尋ネシマスガ、危險ト云フコト、衛生上ニ害ガアルト云フコトハ、是ハ最も見易イ、見易イガ、危險トモ言ハレナイ、衛生上ニ害ガアルトモ言ハレナイ、唯居住地ノ中ニコンナモノガアッテハ、實ニ市民ノ安眠ヲ妨グルト云フヤウナ邪魔物ガアッテハ困ルト云フ種類ノモノガ這入ッテ居ルト、其程度ガムツカシイ問題ダト思フ、ソレヲ極メルニ地方長官ニ任セテ仕舞ッテ、極メサセルノハ如何デアラウカト思フデスガナ

○政府委員(小橋一太君) 御參考ニ上ゲテアリマス命令ノ要項ハ、尙ホ隨分攷究ノ餘地ノアルコト思ヒマス、地方長官ニ委任イタスニモ、十分標準ヲ定メテ其誤リノナイヤウニ致シタイト思フ、又殊ニ重要ナモノハ、内務大臣ノ認可ヲ受ケテヤラセルト云フヤウナコトモ、追加シタラ宜カラウト思フ、今ノ御話ノ點ハナカ、ムジカシイ點デ、音ガ隣リノ二軒カ三軒ガ迷惑スルノカ、或ハ澤山ノ廣イ範圍ニ及ブト云フ程度ノモノデ、他ニ移サナケレバナラヌモノカ、或ハ移サナクテモ宜イト云フ關係が出來テ困リマスルカラ、其邊ハ十分考慮ヲ盡シテ、無理ノナイヤウニ致シタイト考ヘテ居リマス

○男爵阪谷芳郎君 唯今ノ質問ニ付テ尙ホ御尋ネ致シマスガ、是ハ能ク本員モ承ハテ居リマスガ、唯今古市君ノ御尋ネノ鍛冶屋、ソレカラ米屋ガ臼ヲ搗ク、ソレカラ柔術ノ先生ガ柔道ノ稽古ヲスル、尙ホ常盤津ノ師匠ガ朝カラ晩マデ三味線ヲ彈イテ邪魔スルト云フコトデアアル、併ナガラソレハ建築物ノ條例デ規定ノ出來ルコトデアアルカドウデアアルカ、營業ノ其種類ニ屬スルコトデアッテ、米屋ガ轉居シテ髪結床ニナルト其建築物ハ差支ナイ建築物ニナルノデアアル、ソレヲ第二條デ見ルト建築物ノ用途如何ニ依ッテ之ヲ禁ズルト云フヤウニ見エケレドモ、少シク無理ナヤウニ考ヘラレマスガ、サウ云フ古市君ノ尋ネラレタヤウナ營業ノ種類カ、或ハ職業ノ種類ト云フモノハ、其外ニハ澤山アルノデアッテ、ソレガ即チ建築條例ノ規定ニ依ッテ制限ヲ受ケルト云フコトハ少シク見當違ヒノヤウニ思ハレル、又一例ヲ舉ゲテ言ヘバ先日横濱デ起ッタ金物屋ガ倉ニ金物ヲ立テ掛ケテ積ンデ居ッタ爲ニ其目方ガ重クテ隣ノ家ヲ潰シテソレガ爲ニ大變ナ怪我人ガ出來タト云フコトガ最近横濱デアッタコトデアリマスガ、是モ安寧ヲ害スルト言ヘルケレドモ、倉ノ中ニ重イ物ヲ積ムノハ必ズシモ金物屋ニ限ッタノデハナイノデアアルガ、

其建築物ノ條例ニ依ッテサウ云フ用途ヲ制限スルトカ、禁ズルトカ云フヤウナコトガ果シテ穩當デアラウカ、ドウカ、其點ヲ古市君ノ質問ニ對スル政府委員ノ御答辯ニ依ッテ疑ヒヲ生ジマシタカラ尙ホ其邊ノ所ヲ能ク了解ノ出來ルヤウニ御辯明ヲ願ヒタイ

○政府委員(小橋一太君) 此第二條ノ場合ト第六條ノ場合トデゴザイマスルガ、假令其用途ガ一時ノ用途デアッテ、單ニ工場用トシテ特ニ建築物ノ用途ヲ變ヘナイ場合ノ如キハ、是ハ致シ方ナイト思ヒマスガ、併シ從來住居ニ要スルト認メル家デアッテモ其家ヲ或ル工場其他ニ使ッテ、サウシテ住居ノ安寧ヲ害スル、主トシテ危險並ニ衛生上ニ云フ譯デアリマスルガ、先キノ鍛冶屋ノ例ノ如キハ、是ハ其住居問題デ僅カ近邊ノ二三軒ガ夜眠レナイコトガ偶、アルト云フヤウナコトハ決シテ一般ノ廣イ住民ニ衛生上ニ危害ヲ及ボスコトガナイダラウ、先ヅ併シ安眠ヲシテ其住宅ニ居住シテ、保健衛生上ノ點ニ於テモ十分注意ヲシテ生活シナケレバナラヌ筈ヲ、殆下大キナ音デ眠レナイト云フコトモ、是ハ住居ノ安寧ヲ害スル所以デアリマスカラ、斯ウ云フ程度ニ於テハ止ムヲ得ナイ、單ニ三味線ヲ彈クトカ、或ハ義太夫ノ師匠ガ居ルト云フヤウナコトハ、是ハ無論差支ナイト思ヒマスガ、其工場トシテ矢張り衛生上ニ害ガアリ、安眠ニ害ヲ及ボスト云フヤウナ程度ニハ及バナケレバナラナイト思ヒマス、ソレデ此適用ニ付テハ矢張り餘程困難ナコトガ多イト思ヒマスカラ命令ノ規定ニ依ッテ十分詳細ニ規定シテ地方長官ノ施行上ニ對シテ過チナイヤウニ注意シテ致シタイト考ヘテ居リマス、ドウモ各場合ニ付テノ小サイ場合ハ區別ガ立タヌ場合ガ段々アルダラウト思ヒマス

○男爵斯波忠三郎君 住居地域、商業地域、工業地域トカ指定スルコトニナッテ居リマスガ、是ハ市ノ中デ例ヘバ本郷區、小石川區、赤坂ト云フト云フヤウナ風ニソレ、大キナ土地デアリマス、區ナラ區ニ依ッテ各住居地域、商業地域、工業地域ヲ御設ケニナルノデアアルガ、昨日内務大臣ノ御話デハ東京デ言ヘバ深川、本所ト云フモノヲ工業地域、東京市全體ノ工業地域トカ云フヤウナコトノヤウニモ御話ニナリマシタガ、ドウ云フヤウナ風ニ御決メニナル御方針ナンデアリマスガ

○政府委員(小橋一太君) 此商業地域、工業地域、住居地域ノ指定デアリマスガ、市ノ狀況ト其市ノ發展ノ模様ニ依リマシテ、或ハ商業地ヲ一市内ニ三箇所指定スルトカ、

或ハ工業地ヲ東西兩方ニ指定スルコト云フヤウナ風ニナルダ
ラウト思ヒマス、東京ニイタシマシテモ、本所深川方面ヲ工
業地トシテ指定スル、或ハ品川方面カラ或ハ商業地トシテ
サウ云フ風ニナリハセヌカト思ヒマス、サウ云フ御質問デア
リマシタカ知ラン……

○男爵斯波忠三郎君 今東京市ノ如キ、大阪デモ方々ニ
散在シテ居リマス工場ノ如キガ是ガ御指定ニナルト在來既
ニ現存シテ居ルモノハ其地方ヘ移轉デモセシメルコト云フヤ
ウナコトナンデスカ

○政府委員(小橋一太君) ソレハ今ノ昨日大臣カラモ御
答ヘニナッタヤウニ假令此住居地ヲ本法ニ指定イタシマシ
テモ在來ノ工場其他ノ建物ヲ急ニサウ云フ風ニ移サシムベ
キモノデナイノデ、改築増築ノ場合ニ漸次其方ヘ持ッテ行ク
ト云フコトニ致シタイト思ヒマス、併ナガラ非常ニ害ヲ及ボ
ス衛生上保安上カラ危害ノアル工場等ガ住居地ノ中央ニ
デモアルヤウナ場合ニハ、ソレ等ハ特ニ移轉スルニ適當ナ
ル方法ヲ取ル爲ニ、其方法ヲ第十八條ニ規定シテアリマス、
ソレハ假令在來ノ建築物デアラモ保安上危險デアリ、衛
生上危險デアラモ本法ガ施行後デアラナラバ到底住居地
ニ建テラレナイト云フヤウナ非常ニ建物デアレバ、是ハ特ニ
相當ナル期間ヲ指定シテ他ニ移轉サセル、勿論之ニ對スル
損害保障ヲスル途ヲ開イテヤラセルト云フ規定ハアリマス、
之ノ如キモ、サウ容易ニ適用出來ナイモノデアラウト思ヒマ
スケレドモ、住居地ヲ指定シテ非常ニ迷惑ヲスル場合ハ致
シ方ナイ其場合ヲ豫想シテ第十八條ニ其場合ヲ規定シタ
次第デアリマス

○男爵斯波忠三郎君 成ル程移轉ノ問題ニ付テハ分リ
マシタカ、地域ヲ御決メニナリマシタ後現在アル工場ガ住居
地デアルトカ、既ニヤッテ居ルノダカラシテヤラシテ置ク、併シ
其地域ヲ御決定メニナッタ後ニ現在ノ工場ガ増設トカ、或ハ
煙突ノ數ヲ増ストカ、例ヘバ工場ノ擴張ト云フヤウナコトヲ
其土地ニ於テ御許シニナルヤウナ御考デアリマス

○政府委員(小橋一太君) 其改築ノ場合ノ如キハ實行
上ノ問題ニナリマス、其工場ガ若シモ矢張り衛生上危
害ガアルトカ、保安上宜シクナイモノデアリマスナラバ、改築
ノ場合ナドデ、成ルベク工業地ニ持ッテ行ッテ向方方法ヲ取ッ
テ宜イ、ソレカラ擴張ノ場合デアリマス、ソレハ從來先ヅ
忍ビテ往ノ……從來ノ建設物デアラガ故ニ、例ヘバ住居
地ニ居ッテモ其程度ガ衛生上、保安上十八條ノ適用ヲ要セ
ザル建築物デアリマシタナラバ、ソレハ擴張ノ程度ガ進ンデ
衛生上若クハ保安上非常ノ危害ノアル大擴張ヲ致シマセ
ヌ限リハ、矢張り其場合デ其程度問題デアリマス、ヤラ
シテモ宜カラウト思ヒマス、併ナガラ改築、増築等ノ場合ハ

成ルベク整理ヲシテ行ク方針ヲ、實行上ノ問題デアリマス
ガ、取ッテ方ガ宜カラウト考ヘテ居リマス

○男爵辻太郎君 唯今斯波君ノ御質問ニ丁度關聯シ
タヤウナコトデスカ、此矢張り工業地域ヲ御設定ニナリマ
スノハ隣接町村ニ對シテハ場合ニ依ッテ隣接町村ヲ隨分
工業地域ニ指定サレルコトモアラウト思ヒマス、例ヘバ東
京デ例ヲ言ヒマス、大崎町又ハ大島村、小松川村ト云
フ所ハ漸々工業地域ト云フコトニ指定サレルコトニナルノ
デアリマス、隣接町村ナド、殆ド全部ガ工業地域ニナル
シマフト云フコトデアラウト思ヒマス、サウ云フコトニナリ
マスデセウカ

○政府委員(小橋一太君) 是ハ先ヅ此住居地ト工業地、
商業地ノ地域ヲ決メルニ付キマシテハ昨日モ申上デマシタ
ヤウニ、都市計畫委員會ニ於テ十分調査シテ決マリマス、カ
ラシテ、其指定ノ決マリ方ニ付テハソレニ依ッテ確定イタス
ト思ヒマス、今御尋ノヤウニ特別ナル此隣接町村中ニ
於テ工業地トシテ指定シテ置ク所ニハソレハ普通ノ住居人
ハソコニハ先ヅ住居シナイ、但シ工業ニ關係スル者ハソコノ
工業ノ必要上住居地ヲ占メルヤウナコトデアラウト思
ヒマス、矢張り地域ヲ指定シテ工業地或ハ商業地ト云
フコトハ都市計畫委員會ノ調査ニ依ッテ決定スルコトガア
ルデアラウト考ヘマス、今具體的ニ何モ案ヲ決メタモノハゴザ
イマセヌノデ今的確ニ申上ゲルコトハ出來マセヌ次第デゴ
ザイマス

○委員長(伯爵松本宗隆君) ソレデハ次ハ十二條マデヲ
議題ト致シマス

○男爵阪谷芳郎君 第十二條モ建築物ノ構造、設備又ハ
敷地トアリマス、此設備トカ構造トカト云フモノデアレ
バ大概建築物ノ問題ハ含ムノデアリマス、此敷地ニ付テハ
例ヘバドウ云フコトヲ言フノデアリマス

○政府委員(小橋一太君) 是ハ衛生上不良ナル敷地、
排水ノ宜クナイ處ニ地盛ヲスル、例ヘバ東京デ見マス、
小松川方面ノ如キハ到底實際問題トシテ新ニ住宅ガ段々
出來ルコトハ困難ナ場處デアラウト思ヒマス、併ナガラ是ハ
經濟上ノ問題ニ於テ容易ニ行ハレル問題デナイト思ヒマス
ケレドモ建築物ヲ設ケラレルトキニハ矢張り地盛ヲシテ土
地ヲ相當ノ高サニスル、或ハ水害ニナレバ直チニ浸マルト云
フヤウナ所ハ成ルベクヤラセヌト云フコトデ、其道路ノ高サ
ト相對シテ建築スル所ノ敷地ハドレダケノ高サニ直ス方ガ
宜カラウト云フヤウナコトヲ規定シテ置キタイ、斯ウ考ヘル
ノデゴザイマス

○男爵辻太郎君 第八條ノ「建築物ノ敷地ハ建築線ニ
接セシムルコトヲ要ス」、多分私ノ考ハ違ッテ居ルト思ヒマス

ガ、是ハ建築物ヲ建築線ニ必ズ接セシメナイデモ宜イノデア
リマス

○政府委員(小橋一太君) 其通デアリマス、必ズシモ此
建築線ガ突出シナケレバ後ズサリスルノハ隨意デアリマス、但
シ重要街路デ先キノ方ノ平均面ヲ揃ヘルニ必要ナ所ハ其
平均面ヲ揃ヘル關係上サウコトガ出來ナイト思ヒマス、
普通ノ場處……所有者ノ自己ノ所有地ニ建築線ヲ引込
ンデ或ハ物置ヲスルトカ、車置ヲスルト云フヤウナコトハ差支
ナイト考ヘルノデアリマス

○福永吉之助君 此十二條ノ建築物ノ構造ト云フコト
デアリマス、耐久ノ建築物ヲ獎勵スルコト云フヤウナコト
ニ付キマシテ別ニ何カ御考ガアツタコトモアリマス、例ヘ
バ此建築物ニ就テハ一定ノ方法ヲ立テラレテソレニ當該ス
ルモノニ對シテハ或ハ或ル年限間地方稅例ヘバ家屋稅ノ
如キモノヲ全廢スルトカ、或ハ輕減スルトカ云フヤウナ方法
ニ依ッテ一般ニ之ヲ獎勵スルコト云フヤウナコトニ付テ御研究
ニナツタコトガナイデアリマセウカ

○政府委員(小橋一太君) 此建築法ノ中ニハ唯今御話
ノヤウニ家屋稅ヲ輕減シテヤラセルトカ何トカ云フ獎勵ノ意
味ノ規定ハ這入ッテ居リマセヌ、但シ此第十三條ハ火災豫
防上必要ト認メル場處ニ防火地區ヲ指定シ、或ハ其内ニ
於テ防火壁ヲ設立スル場合ニ本法ノ規定ニ必ズシモ據ラ
ズシテ土地ノ利用ノ十分出來ルヤウノ疆界線ニ接シテ出
來ルヤウナ規定ヲ置キマシタダケデ、稅ノ輕減其他ノ方法
ニ依ッテ耐火構造物ヲ獎勵スルコト云フ規定ハ這入ッテ居リ
マセヌ

○委員長(伯爵松本宗隆君) 次ハ第十六條マデ

○男爵阪谷芳郎君 昨日内務大臣ニ御尋シタヤウニ免
角此政府ノ定メル法令ハ政府ノ方ノ義務ト云フモノニ付
テ何等規定ガナイノデアリマス、東京市ナラ東京市ノ
如キモノニ施行セムトスルトキニハ何時モ人民ニ向ッテノミ
無理ヲ要求スル、例ヘバ市區改正トカ、道路ヲ取擴ゲルニ、
沿道ノ人民ガ苦痛ヲ感ズルノモ忍ビテ居ル、然ルニ此遞
信省邊リデ電信ナリ電話ナリ勝手ニ大キナ柱ヲ建テ、道
路ノ狭イノモ構ハスト云フノハ甚シク人心ニ不愉快ヲ與ヘ
ルノデアリマス、例ヘバ此第十三條ノ防火ノ設備ノ如
キモ、今ノ鐵道院ノ鐵道ガ兩國ノ「ステーション」ニ來テ居
ルノデアリマス、其高架ニナッテ居ル所ノ下ヲスツカリ塞イテ
タコト云フコトヲ能ク其地方ノ人ガ東京市役所ニ出願シ
ハ火事ノ時ニ深川……本所ハ非常ニ家屋ノ構造ガ粗末ナ
物ガ多イカラ類焼スル虞レガアルカラ、アノ下ヲ矢張り塞イ
デ貫ヒタイト云フコトヲ云フデモ、中ニ費用ガ掛ルト云フコト

ヲ申シテ取上ゲテ吳レナイ、今ニ格蘭ドウニナデ居ル所ガ
アラウト思ヒマス、ソレカラ又此鐵道院ノ鐵道ガ中央「ス
テーション」ニズット這入デ來テ今ソレガ延ビテ萬世橋ニ
行デ居リマス、是ハ甚ダ交通上便利ハ便利デアリマス
ガ、此高架線ノ下ガ格蘭ドウデナク大概倉庫ニ利用スル
ヤウニ之ハ塞イデアリマス、今ノ防火ノ用ニモ是ハナル譯
デアリマス、然ルニ此中央停車場カラ萬世橋ニ至ル高架
鐵道ノ高サガ甚ダ低イ、高サガ至テ低イ爲ニ今日毎日苦
情ガ出テ居リマス、市ノ電車ノ設備ヲ改善スルト云フコト
ガ出來ナイ、東京市ニ於キマシテハ鐵道院ノ高架鐵道ノ高
サヲ高クシテ貫テ、サウシテ此電車ニ二階ノ付イタ電車ヲ
拵ヘ、又電車線路ノ「ゲート」ヲ廣ゲテ廣軌ニ致シテ今日
「ボギー」車ノ收容ヲ倍若クハ三倍ニスルコトガ出來ル、ソ
レデサウ云フコトニ致シタナラバ、差向キ大ナル負擔ヲ地下
鐵道ト云フヤウナコトニ費スコトナク差向キ乗客ヲ收容ス
ルコトガ出來ルコトデアラウト云フコトデアリマス、然ルニ此
鐵道院ハ容易ニ此高架鐵道ノ高サヲ増ストク、或ハ道路
ヲ横切テ居ル鐵道ノ陸橋ノ改造ヲ承知シテ吳レナイ、サウ
云フコトハ經費ガ掛ルト云フヤウナルコトデ不親切ナル返
答ヲ致シテ、悉ク都下ノ電車ノ改良ヲ妨ゲテ居ルノデアリ
マス、是ハ政府ノ財政ノ都合モアルコトデアリマス、向テ色
モ、一面ニ於テ第十三條ノ如キ法ヲ設ケテ個人ニ向テ色
色費用ノ掛ルコトヲ命令シテヤラセルト云フコトニ付テハ、
鐵道院ナリ、逓信省ナリ、第一國家ガ、モウソ親切ニ自カ
ラ爲セキコトヲ爲スト云フコトガ極メテ必要ナルと思フ
ノデアリマス、ソレ等ニ付テハ此主務大臣ハ必要ナル規
定ヲ設ケルト云フ中ニ包含セシムルコトガ出來ルノデアルカ
出來ヌノデアルカ、チヨット出來ヌヤウニ本員ハ考ヘルノデア
リマス、若シ出來ヌトスレバ何カソレハ他ノ方法ニ依ッテ國
家ガナサレル御考デアアルカ、ソレヲ承知イタシタイノデア
リマス

○政府委員(小橋一太君) 此官廳ノ建築物若クハ官廳
ガ、國自カラ施行スル都市計畫ニ關係シタ範圍内ノ事業
ニ對シマシテハ、此終ヒノ方ノ二十五條ニ「本法ノ全部又
ハ一部適用ヲ必要トセサル建築物ハ勅令ヲ以テ之ヲ定ム
トアリマス」中ノ此勅令指定スルト同時ニ一般ノ防火設
備若クハ住居人ノ安寧ヲ保持スルト云フヤウナコトハ、本
法ニ基キテ發シタル命令條項ニ依ッテ官廳ノ工事モ行フト
云フコトヲ勅令ノ中ニ加ヘタイト思フデ居リマス、是ハ勅令
ヲ以テ都市計畫ノ範圍ニ屬スル或ハ鐵道工事、或ハ港灣
工事ト云フヤウナ、國ガ直接ニ執行スル工事ハ、總テ此都
市計畫若クハ建築物法ノ範圍ニ於テ執行スルト云フコト
ニ附屬命令ニ書イテ置キタイト考ヘテ居リマス、既設ノモノ

ニ對シテモ、一般是ハ人民ニ對シ工場其他改築築造増築
ノ場合既設ノモノ云々ト云フ規定ニ從フト云フ趣旨デヤ
テ行キマス以上ハ官廳ガ直接ニ經營シテ居ル建築物ニ對
シテモ、此法規ノ地區改正ヲスルヤウニ將來改造ノ場合ハ
ヤッテ行クコトニシタイト考ヘテ居リマス、固ヨリ財政上ノ
關係モアリマスカラ頗ル困難ノ場合モアラウト思ヒマスガ、
斯ウ云フ法ガ出來タ以上ハ其組織如何ニ拘ハラズ建築物
ノ區域内ニ於テハ其建築物ハソレニ從フベキモノデアラウ
ト思ヒマス、其コトハ勅令ニ加ヘタイト思フデ居リマス

○男爵阪谷芳郎君 唯今ノ辯明ハ了承イタシマシタガ從
來兎角此國家ノ爲スベキコトヲ思フ、例ヘバ官舎ダノ各廳
ノ前ニ水ヲ撒ク費用ノ如キデモ國民、人民ニハ費用ヲ課
ルガ政府ノ方ハ一向水ヲ撒ク費用ヲ出サヌ、或ハ官舎ニ住
テ居ル人ニ家屋稅ヲ課セラレヌ故ニ苦情ガ民間デハ中々
多イ、ソレハ吾々ニハ多少分デ居ルカラ、國家ト云フモノ
トノ關係トカ色々ナコトハ分デ居ル、又日本ノ前來ノ關係
モアリマシテ能ク吾々ニハ分デ居ル、兎角此一般人民ハ
甚ダソレ等ノコトヲ不服ニ感ジテ居ル、段々近頃ハ勞働問
題デアルトカ、普通選舉ト云フヤウニ國民一般公平ヲ求
メルト云フコトガ、サウ云フ念慮ガ強クナッテ參タ、公平ヲ求
ル念慮ト云フコトハ、必ズシモ惡ルイ念慮デハアリマセヌカ
ラ、ソレヲ、正シク導クト云フコトハ政治ノ局ニ當ル人ノ常ニ
心ニ留メテ置カケレバナラヌコトデアラウト思ヒマス、ソ
レ即チ昨日モ御問ヒシタヤウニ、常識委員ト云フモノヲ是
ニ於テ必要ニナッテ來ルト思ヒマス、今政府委員ノ述ベラレ
マシタヤウナコトハ能ク御記憶ニ存セラレテ、人氣ニ向ッテ結
局ハ人民ノ利益ニナルコトデアリマス、ケレドモ、個人ノ經濟關
係トシテ又其他ノ關係トシテ、多少ノ苦痛ヲ與ヘル場合ニ
ハ先以テ政府ニ屬スル建築物其他ニ付テハ前例ヲ示スト云
フ位ニナリタイノデアリマス、ソレカラ尙ホ一言イタシテ置キ
マス、ノハ畏多イコトデアリマス、宮内省ノ管理ニ屬セ
ラレテ居ル色々ノ矢張り建築物ガアリマス、之ニ付テハ人
民ハ何等ノ苦情ハアリマセヌ、殊ニ其道路ヲ改築スルトカ、
或ハ水ヲ撒クト云フヤウナトキニハ、優渥ナル思召ガアッテ
從來賜金モアルコトデ、何等ノ苦情モゴザイマセヌガ、今申
スヤウニ段々國民ハ一般ニ所謂公平ヲ求ムルト云フヤウナ
念慮ガ強イノデアリマス、カラシテ、日本ノ傳來的國體ノ
上ニ於テノ御推測ノ此狀況ノ下ニ、尙ホ一層國民ニ徹底
スルヤウニスルニハ敢テ此事ハ政府當局者ニ命令ヲ以テ定
メテ下サイト云フヤウナコトハ決シテ申ス譯デアリマセヌケ
レドモ、所謂補助ノ任ニ當ッテ居ラル、ノデアリマス、カラシ
テ、必要ナル措置ノ出來マシヤウニ、所謂聖恩ノ益、國民一
般ニ徹底スルヤウニ、都市ノ大ナル改革ト云フヤウナモノニ

ハ宮内省ノ所管ニ屬スルモノデモ殊ニ京都デモ東京デモ大
分思召ガアリマス、十分ナル御注意ニナルヤウニ致シタ
イノデアリマス、今ノ通りニ政府ノ所管ニ屬スル分ニ付テハ、
ドウゾ是ハ尙ホ一層從來ヨリ嚴重ニ御措置アルヤウニ希望
イタシテ置キマス、尙ホ一言附加ヘテ置キマス、ハ、私自身
ノ市區改正ヲ實行イタシマシタ際ニモ、駒込ノ郵便局ノ如
キハ總テノ人民ノ家屋ヲモ移轉サシテ總テ道路ノ修繕ガ
出來マシタ、帝國大學ノ前カラ王子マデ十二間幅ト記憶シ
テ居リマス、十二間幅ノ道路ガ落成イタシマシタケレドモ、
駒込郵便局ト云フモノハ何年カチヤント道路ノ前ニ突出
シテ殘テ居ル、アレハ非常ニ惡感情ヲ人民ニ與ヘテ居ル
ソレデ私ハ色々ノ場合ヲ利用シテ、是ハ決シテサウ云フ譯デ
ナイ、決シテ之ヲ以テ政府ヲ怨ムヤウデハナラヌト云フコト
ヲ辯明フスルニ困タ、ケレドモ私ハ政府トシテハ斯ウ云フコ
トハ甚ダ面目クナイコトデ、先以テ前キニ取除カナレバナ
ラヌコト、思ヒマス、一例トシテ申シテ置キマス

○委員長(伯爵松本宗隆君) 次ハ二十條マデ

○内田嘉吉君 第十七條ニ付イテ御尋ネテ致シマス、
行政官廳ガ此處ニ舉ゲテアリマス、各號ノ場合ニ命令ヲ
發シマス、相當ノ措置ヲ執ルベキ命令ヲ發シマス場合ニ其
當事者ガ命令ノ通りノ措置ヲ執ラナク場合ニハ行政執
行法トカ其他ノ法規ニ依ッテ直接ニ行政官廳ガ之ヲ措置
スルヤウニナッテ居リマス、チヨット其規定ハ見當リマセヌ
ガ、其場合ハドウ云フ風ニナリマス

○政府委員(小橋一太君) 當然行政執行法ノ適用出
來ルツモリデ別ニ規定ハゴザイマセヌ

○内田嘉吉君 ソレカラ第二十條ニ付テ御尋ネテ致シタ
イデス、從前ノ立法例等ハ此所ノ二十條ニ上ゲテアルヤウ
ニ規定ニナッテ居テ其行為ヲ爲シタル者ノ代リニ責任ノ有
ル人ガ處罰サレルト云フコトニナッテ居リマス、大體ノ多ク
ノ立法例ハ行為處罰トナッテ行為者ト責任者ト兩方罰ス
ルヤウニナッテ居リマス、今回ハ從前ニ戻タヤウニナリマシ
タガ、之ニ付イテ御調ベニナリマシタ理由ヲ伺ッテ置キマス

○政府委員(池田宏君) 此規定ニ付キマシテハ法制局
ト司法省ノ方ノ意見ニ依リマシテ此種ノ罰則ハ近來マチ
マチニナッテ居リマス、カラ之ヲ統一スル方ガ宜カラウト云
フコトデゴザイマシタ、色々ノ證據ノ末ニ近來ノ立法例ニ依
リマシテ、此罰則ハ總テ整理シタコトニナッテ居リマス、此頃
ハ責任罰ノ規定ヲ執ルコトニシテ居ルサウデアリマス、其意
見ニ從ヒマシテ斯ノ如クニナッテ置デアリマス

○内田嘉吉君 私ハ此實例ガ寧ロ倒マデナイカト思ヒマ
ス、併シ最近ノ御調ベニナッテ例デアルト云フコトデアルナラ
バソレデモ宜シウゴザイマス、要スルニ前二十條ノヤウナ

規定ヲ設ケテ居タルノデ、最近ト言ハレルガ私共ノ關係シタルトキト同ジヤウデ、反對ノ規定ノヤウニナッテ居リマスガ、又今回事ウツフ風ニスルト云フノナラバ一定スルガ宜カラウト思ヒマスカラ別ニ此點ニ付テハ申シマセヌ

○委員長(伯爵松本宗隆君) 次ハ終リ全部ト致シマス
○男爵辻太郎君 此第二十三條ノ本法ノ適用ノ區域、是ハ矢張り都市計畫ノ適用區域ト同ジ指定サレタル都市ニ行ハレノデゴザイマスガ、或ハ建築物法ノ方ハ、其以外ノ市若クハ町ニ施行サレルコトデアリマスガ

○政府委員(小橋一太君) 是ハ昨日都市計畫ノ方デ、チヨト申上デマシタカト思ヒマスガ、貴方ノ御尋ネノヤウニ都市計畫法ヲ施行シテ居リマス都市以外ニモ、必要アル場合ニハ之ヲ適用スル積リデアリマス、都市計畫法ハ昨日申上デマシタヤウニ、先ツ今日ノ所デハ六大都市ト云フモノニ先ツ限リテ居リマス、此市街地建築物法ハ、他ニ新開ノ市デアッテ、非常ニ發達ガ敏速デアルト云フヤウナ處ニハ、其土地ノ事情ニ應ジシテ、此法律ヲ適用イタシテ置キマシタナラバ、將來其市ノ開發上至極宜シカラウト思ヒマスカラ、之ヲ適用イタシマス

○男爵辻太郎君 モウ一ツ此第二十三條ノ中デ伺ヒタイノハ、市、區其ノ他ノ市街地トアリマスガ、市ハ無論適用地デアリマスガ、此區デゴザイマスガ、此區ハ矢張り東京ニ於ケルヤウナ事態ノ區デゴザイマスガ、又ハ函館ト云フヤウナ區デゴザイマスガ、ソレカラ「市街地」トハ何ヲ指シタモノデアリマスガ、是ハ隣接町村デスカ

○政府委員(小橋一太君) 此區ハ先キノ御尋ネノ北海道ノ區トカ、或ハ適用スルカドウカ知リマセヌガ沖繩ノ區デアリマス、ソレカラ「其他ノ市街地」ト云フノハ、此定義ニ關シマスル質問モ、衆議院デアリマシタガ、是ハ勅令デ指定イタシマス、東京ノ接續町村、或ハ大阪ノ接續町村ノ如キ、都市計畫法ニ這入ル方ハ無論市街地ト思ヒマス、第二項ニ於テ將來大ニ發達シテ、現在ハ田畑デアッテモ、近キ將來ニハ市街地ニナルト云フヤウナ場所ノ如キモ、之ヲ其範圍ヲ擴張テ適用スルコトモ、第二項デアル積リデアリマス

○加太邦憲君 チヨット伺ヒマスガ、此二十四條ニ「私人ノ義務ニ屬スル負擔金其ノ他ノ費用」トアリマスガ、是ハドウ云フコトニナリマスガ、實例ヲチヨット伺ヒタウゴザイマス、ソレカラ「行政廳ノ統轄スル」……

○委員長(伯爵松本宗隆君) ソレハ違ヒマス

○加太邦憲君 ソレデハ又後デ……

○男爵阪谷芳郎君 都市計畫モ市街地建築物法案モ、逐條ノ質問ガ終リマシタヤウデスカ、茲デ本員ガ伺ヒタイノハ、是ハ中ニ此二ツノ計畫ヲ實施スルニハ少カラヌ金ガ要

ル譯デアリマスガ、之ヲ又餘リ長年掛テ此法ヲ施行スルト云フコトデアリマス、其間ニ於テ亦非常ナ損害ガ起ル譯デアリマス、成ルベクハ相當ノ期間内ニ都市計畫モ家屋ノ建築モ改造シナケレバナラヌ、此問題ハ今ノ市區改正條例及ビ市區改正條例ノ前身タル、明治五年ト記憶イタシテ居リマスガ、和田倉門内會津屋敷ヨリ失火シテ、其飛火ガ現在ノ京橋區ヲ焼拂ヒ、遂ニ西本願寺マデ延焼シタ云フ、アノコトヨリ、東京市内ニ防火壁ノ建設ニ依ッテ、百萬圓ヲ支出シテ其當時井上大藏太輔ノ建議ニ依ッテ、百萬圓ヲ支出シテ銀座ヲ煉瓦家屋ニ改良シタデアリマス、ソレニ要シタ百萬圓ハ、其家屋ヲ買取り若クハ借用スル者ノ收入ヲ以テ、元ノ百萬圓ニ戻シ入レテ、ソレハ他ニ使ハズニ漸次他ノ區ニ及ボスト云フ計畫デアッタデアリマスガ、其銀座ヲ煉瓦ニ改築シテ、東京全市ニ及ボスト云フ計畫ハ中途デ止マテ、後ニ市區改正條例ガ出來タ、市民ハ之ヲ早く施行シテ貰ヒタイト云フデアッタガ、財源ガ許サズシテグズグズヤンデ居ッタノデ、市民ガ其苦痛ニ堪ヘズ、終ニ内務省ノ御決議ニ依ッテ外債ノ募集ヲ東京市ニ許サレタ、サウシテ市區改正ヲ急速ニヤラシメタ、其後ノ半分ノ方ハ本員ガ市長タリシ時ニ施行イタシマシタノデゴザイマス、ソレニ付キマシテモ餘程市民ハ苦痛ヲ感ジタデアリマス、今度ノ計畫モ、先立ツモノハドウシテモ金デアリマスガ、此金ヲ如何ニスルカト云フコトニ付テ、政府ハドウ御考ヘニナッテ居ルデアリマス、本員ガ東京市ノ後半ノ計畫ニ付テ調査イタシマシタ時ニハ、第一ニハ此市民ノ負擔ヲ輕減スル爲ニ、諸物價低廉ノ供給ヲ必要ト致シマシテ、河川ノ整理、東京市内ノ河川ノ整理ト、ソレカラ築港ト云フコトニ著目イタシタデアリマス、河川ノ整理ガ幾分出來マシタ時ニ、本員ハ事故ノ爲ニ市長ヲ辭シマシタノデ、終ニ港ノコトヲ實行スルコトガ出來ナカッタデアリマス、此河川ノ整理、港灣ノ改築ト云フコトガ出來マセヌケレバ、物資ヲ安ク東京市ニ供給シ、及ビ東京市ニ出來タル物產ヲ地方ヘ安ク出スト云フコトガ出來ヌデアリマスガ、是ガ都市計畫ニ付テ第一ノ根本問題デアラウト思ヒマス、ソレカラ第二ニハ家屋ノ改造ト云フコトニ付テハ、ドウシテモ低利ノ資金ヲ貸スヨリ外ナイ、併ナガラ低利ノ資金ヲ貸スニ付テハ、一々國庫ニ願フト云フ譯ニ行キマセヌカラ、東京全市ニ所謂強迫ノ火災保險及ビ強迫ノ勞働保險、此火災保險ト勞働保險トヲ設ケテ、其保險金ト云フモノ、援助ニ依ッテ、一定ノ資金ヲ供給シテ改築シタラ宜カラウト云フコトニ考案ヲ立テマシテ、其取調ベヲ致スコトヲ命ジタ、其ウチニ本員ハ其意ヲ果スコトガ出來ズシテ職ヲ退クニ至ッタデアリマス、ソレデ折角此度政府ガ都市計畫及ビ市街建築物ト云フ重要ナ法案ヲ御制定ニナリマシテモ、市

民ノ負擔ヲ一方ニハ輕減シ一方ニハ低利資金ヲ供給スルト云フ途ヲ御開キニナラヌ以上ハ、他ノ都市ハ存ジマセヌガ、東京市ニ於テハ此目的ヲ相當ノ期間内ニ達スルト云フコトガ甚ダムツカシイ、サウ致シテ見マスレバ決シテ此二ツノ法ガ利益ノナイコトハナイデアリマス、ソレデモ、如何ニモ現在ノ東京市ノ市民ノ生活ノ有様ハ甚ダ此封建時代ノ所謂國防ヲ主トシテ出來テ居ル、國防ヲ主眼トシテ出來テ居ル都市ヲ、其儘ニ經濟ヲ目的トスル都市ニ利用セソトシテ居ルノデアリマシテ、甚ダシク不經濟ヲ感ジテ居ル、其不經濟ヲ感ジテ居ルト云フコトハ市民ニ能ク了解セラレテ居ラス、故ニソレヲ市ガ改善セントシテモ、市民ノ反對ヲ受ケテ代々ノ市長ガ之ヲ實行スルト云フコトガ出來ヌ有様デアリ、就キマシテハ此兩法案ノ東京市其他ニ適用實施ノ上ニ於テ、政府ハ何等カ遠大ノ考ヲ有セラレ、又之ニ應ズル所ノ資金ニ付テモ相當ナ考ヲ有セラレテ、之ヲ時ニ應ジ事ニ當テ、實行セシメラレルト云フコトニ付テ、御調ベデモアルノデゴザイマセウカ、又何等カ大體ノ御考デモアルノデゴザイマセウカ、此兩案ノ賛否ヲ決スルニ付テハ、甚ダ必要ノコトニ考ヘマスルノデ、一應伺ヒタイト思ヒマス

○國務大臣(床次竹二郎君) 唯今ノ御尋ハ至極御尤ナ御尋デアリマス、去リナガラ今直グハ何等ノ之ニ對スル案ヲ以テ居リマセヌケレドモ、此案ガ實施サレルヤウニナリマシテ、其效果ヲ舉ゲントスルニハ、御話ノ如クドウシテモ此財源ニ付テハ考慮イタサンケレバナラヌデアリマス、其處ハ政府ノ國庫ノ方ニ向フテモ自カラ協議ヲ遂ゲルコトガアル、ソレ以外ニモ唯今ノ御話ニナリマシタヤウデアリマスガ、ソレ等ノコトナリ、此都市改築ヲ致セバ、或ハ何カ多少ノ財源デモ見出スコトガ出來レバ、ソレヲ以テ改良ヲ促スヤウナコトハ色々攻究ヲ致シテ盡力ヲシテ見タイト思ヒマス、併シ、唯今ハ何等申上ゲル意見ヲ有ッテ居リマセヌ

○内田嘉吉君 チヨット私モ唯今阪谷男爵ノ御尋ニ關聯シテ伺ヒタイト思ヒマスガ、即チ資金ノコトデアリマスガ、現行ノ市區改正條例デアリマシタカ、普通ノ規則デアリマシタカ、健力東京市ノ市區改正ハ毎年約百萬圓限度ノ收入ヲ得テ、ヤッテ居ルコトニナッテ居リマシタ、前ノ百萬圓ハ今日ノ百萬圓ト較ベマス極メテ金ノ效能ガ少クナッテ居ルノデアリマス、ナカ一ソレ位ノ金ヲ以テ市區改正都市計畫ノコトヲ執行シマスルハ、餘程懸念ヲ生ズル、丁度阪谷男爵ノ御尋ネニナリマシタヤウナ次第、今回ノ法律ニ依リマスレバ、現行ノ各特別附加稅其地ソレ等ヲ集メマスルト凡ソドノ位ノ金額ガゴザイマスガ、何カ參考書ニモアルヤウデアリマスガ、ソレデ六大都市ノ仕事ガ出來ル御見込ミデアリマスガ、ソレハ如何デス

○政府委員(池田宏君) 東京ノ側カラ申上ゲマス、今日地租制ノ如キ國稅營業制ノ如キ、是ハ制限一パイニハマダ取テ居リマセヌ、制限一パイニ取ルモノトスレバ、幾ラニナルカト云フコトヲ、唯參考的ニ調ベタモノヲ先程御手許ニ差上ゲテアツタ譯デアリマス、又他ノ都市ニアリマシテモ、是デ以テ取りマシレバ、何所マデ取レルノデアラウカト云フ、此法律ノ許シマスル最高限ガ、斯クノコトニナルノダト云フ、ソレヲ作テ譯デアリマスガ、是ハ斯ノ如ク其モノハ計畫委員會能ク其地方ノ狀況ヲ審查イタシマシテ、又地方ノ財力等ニ鑑ミマシテ、適當ニサレナケレバナラヌ譯デアリマス、果シテ是ダケノ資金デ以テ直グニ仕事ガ出來ルカドウカト云フコトニ付キマシテハ、固ヨリ疑問デアリマス、昨年此市區改正條例ヲ提出サレマス際ニ、此程度マデヲ限度トシテ、サウシテ仕事ヲ行クノ適當ダト云フヤウナ意味ヲ前提ト致シマシテ、御審議ヲ戴イタコトモナッテ居リマス、委員會モ其程度ニ於キマシテ、出來ルダケノコトヲ致シテ置キタイト云フ積リデアリマス、而シテ東京ニ付テハ、百萬圓ヨリ少カラズ二百萬圓ヨリ多カラスト云フノ以テ限度トシテ居タルデアリマス、而シテソレニ對シマシテハ、度第八條ニゴザイマス規定ニ依リマシテ、稅源ヲ當テルト共ニ一面ニ於テハ、河岸地ヲ擴張イタシマシテ、河岸地カラ生ジテ來マス收入ヲ合セマシテ、出來ルダケノ仕事ヲシテ來タト云フコトニナッテ居リマス、其點ニ付キマシテハ、河岸地ハ取返シタ譯デアリマス、今マデノ通り此仕事ニ充テル積リデアリマス、稅ニ付キマシテモ今迄ノ規定ト同ジ程度ノモノヲ置イタルノデアリマス、其點ニ付テハ別ニ以前トハ變ラナイコトニナリマス、左様御承知ヲ願ヒタクゴザイマス

○國務大臣(床次竹二郎君) 私ハ大體ニ於テ、都市計畫ヲ十分ニ執行スルニハ到底都市ノ力ダケ出來ナカラウト云フ考ヲ有テ居リマス、ソレデアリマスカラ有形無形ニ國ガ援助スル所ガナケレバ此目的ハ達セラレヌ、ソレデアリマス、直チニ國庫ノ關係ヲ考慮シナケレバナラヌガ、併シ出來得ル限リヤシテ見タイト思フテ居ルコトデアリマス

○男爵阪谷芳郎君 今加太サシ御尋モアリ、菅原サシノ御尋モマダ殘テ居リマス、此都市計畫ノ十五條ノ質問ヲ今...

○委員長(伯爵松本宗隆君) 兩案通ジテ御質問ヲ願フト云フコトニ致シマス

○菅原通敬君 チヨツト政府委員モ見エラレタヤウデアリマスカラ、今私ノ疑ノアル所ヲ質シテ置キタイト思ヒマス、此都市計畫法案ノ第十五條ニ土地區畫整理ヲ施行シタル

土地ノ地價ハ勅令ノ定ムル所ニ依リ之ヲ定ム、斯ウ規定ニナッテ居リマシテ、此御規定ノ趣旨ハ土地ノ新ナル設定モ亦地價ノ新ナル設定モ地價ノ修正モ之ニ依テオヤリニナル、斯ウ云フ御趣意デアラウト思フノデゴザイマス、即チ今迄ノ無租地デアラウトモ有租地ニスル、其間ニ於テ地價ノ決定ヲスル、及地目變換ナリ或ハ地勢變換ナリニ依テ地價ヲ修正スルト云フモノモ這入ルダラウト思ヒマス、ソレカラ更ニ又從來宅地デアラウトモノヲ其儘宅地デアラウトシテ地價ノ修正ヲスルト云フ、斯ウ云フコトモ含マレテ居ルダラウト思フノデスガ、ソレデアリマス、御廻シニナッテ參考書ニ依リマス、其地價ヲ定メル方法ハ原則トシテ耕地整理法ノ趣旨ニ依ラズシテ地租條例ノ趣旨ニ依テ土地ノ品位等級ニ應ジテ地價ヲ設定シ又ハ修正スル、斯ウ云フコトニ揭ダレテ居ル次第デアリマス、私ノ疑ノ起リマシタト云フノハ、御承知ノ通り耕地整理法ニ依テ施行スル場合ニ於テハ大體ニ於テ元ノ地價ノ總額ヲ動かサズシテ、即チ總體ノ上ニハ地租ノ負擔ハ増減ヲ生ゼヌ斯ウ云フコトヲ原則トシテヤッテ居ルノデアリ、然ルニ第十五條ノ場合ニ於テハ耕地整理法ニ依ラズシテ土地ノ品位等級ニ對シテ新ニ地價ヲ設定シ修正スルト云フコトニナル、其土地ニ付テハ周圍ノ土地以上ニ地價ト云フモノハ高マルト云フコトニナルガ、今日ノ地租條例ノ精神カラ言ヘバ地價ノ修正ト云フモノハ先刻申シマシタ如ク地目變換或ハ地勢變換ノ場合ニ外ナラヌコトニナル、然ルニ此土地整理法ヲ爲シタ場合ニ限リテ新ニ生ジタル土地ノ品位等級ニ應ジテ地價ヲ定メルト云フコトニナルト、地租條例ノ精神ニ反シタ其土地タケ高イ地價ヲ得ルト云フ結果ニナリハセヌカ、サウスルト云フト、周圍ノ土地ガ此整理ノ區域ニ這入ラヌ爲ニ地價ハ高マラスデ土地整理ノ地域ニ這入ラヌハ突飛ニ高マルト云フヤウナコトニナルノデハナイカ、ノミナラズ同ジク土地ノ整理ヲスルニシテモ都市計畫法ノ土地區畫整理法ニ依テヤルノデアリカ、ソレカラ從來ノ通り耕地整理法ニ依テヤルノデアリカ、兩様ヤッテ然ルベキモノデアリカ、唯今土地區畫整理法ニ依テ都市計畫ノ整理ヲ行ヘバ地價ト云フモノハ高マル、耕地整理法ニ依テヤル場合ニ於テハ從前ノ地價ト違ハヌト云フコトニナリ、折角此都市計畫法ニ基イテ土地區畫ノ整理ヲ獎勵シヤウトシテモ之ニ依テヤル者ト云フモノハナクナル、云フコトニナルト折角ノ法律ト云フモノガ其效果ヲ舉ゲルコトガ、出來ヌコトニナルノデハナイカ、其所ガ今迄地租條例ニ依テ地價ノ設定若クハ修正ヲセラル、ト云フ所ノ原則ニモ副ハナイコトニナル、且又耕地整理法ニ依テ施行シタ場合ト權衡ヲ失スルコトニナル、尙ホ更ニ一段進メテ申シマス、ト云フト、同ジク此都市計畫法

ニ依テ行フベキ事業ノ中ニ土地區畫整理ヲスル爲ニ或ハ道路ナリ公園ナリ運河ナリト云フモノヲ造ルガ爲ニ其附近ノ宅地ガ地價ヲ昂上スルト云フコトガ、其場合ニ偶、此土地區畫整理ニ編入セラル、ト云フ故ニ、其土地タケノ地價ガ高マルト云フコトニナルノハ相互ノ間ニ大變ナ權衡ヲ失スルト云フコトニナル、斯ウ云フ二様三様ナ疑ヲ有テ居ル、此點ニ付テドウ云フヤウニ御考ヘニナッテ居ルカ伺ヒタイ

○政府委員(松本重威君) 都市計畫法ニ依リマシテ土地ノ區劃整理ヲ致シマスニ付テハ、原則トシテ耕地整理法ヲ適用スル、準用スル、斯ウ云フ規定ニナッテ居リマス、耕地整理法ノ規定ヲ適用イタシマスレバ、其土地ノ形狀ハ變テモ又地目ガ變換イタシマシテモ、其土地ニ對スル地價ト云フモノハ耕地整理ノ前後ニ依テ異動ガナイト云フコトヲ原則トシテ居ル、是ハ唯今菅原サシノ御話ノ通りデアリマス、ソレデアリマス、此都市計畫法ヲ致シマスニ付テ、耕地整理法ノ規定ヲ準用スルト云フコトニシテ置ケバ、假令地目ノ變換ガアツテモ之ニ對シテハ地價ヲ修正スルト云フコトガ起ラナイコトニナッテ來ル道理デアリマス、併ナガラ例ヘバ畑地ガ宅地ニナリ而カモ其土地ノ價格ト云フモノハ非常ニ増加シタト云フコトニナッテモ、尙ホ此耕地整理法ヲ準用シタ結果依然トシテ元ノ地價ニ據置カル、ト云フヤウナコトデハ却テ宜シクアルマイ、畑地モ立派ナ宅地ニナッタルト云フコトニハ矢張り地租條例ノ精神ニ從テ地目變換並ニ地價修正ヲヤッテ然ルベシト斯ウ言ヘバ認メテ居ルノデアリマス、從テ本法ニ依レバ原則トシテ耕地整理法ヲ適用スルコトニナッテ居ルケレドモ其地價ノ設定修正ニ關シテハ矢張り地租條例ノ精神ヲ適用スル、ソレニ本法ニ於テハ原則トシテ此土地區劃整理法ヲ準用スル規定ニ於テハ除外アルト云フコトヲ示ス爲ニ特ニ此場合ニ於テハ勅令ヲ以テ定メテ、サウシテ適當ナル地價ノ修正並ニ設定ヲスルト云フコトハ出來ルト云フ意味ヲ十五條ヲ以テ規定シタ、斯様ニ考ヘテ參リタイト思ヒマス

○菅原通敬君 マダ能ク御了解ヲ得ナイヤウデアリマスガ、地目ヲ變換シタル場合ニ於テ地價ノ修正ヲスルト云フコトハ是ハ當然ノコトデアリマスカラ何等都市規定ハ要ラヌノデアリマス、地目變換ヲセズシテ唯土地ノ等級ガ高マツタ場合ニ於テ、其場合ニ於テ地租條例ニ於テ地價ノ修正ガ出來テ居ラヌ、其場合ニ於テモ尙且十五條ニ依テ地價ヲ修正ヲスルト云フ茲ニ新ナル規定ヲ設クルコトニナルガ故ニ、其コトガ私ハ地租條例ノ精神ニ副フテ居ラヌト思フノデアリマス、此場合ニ限リテ若シ其地價ヲ修正スルト云フコトニナルト、偶、此區内ニ這入ラヌ爲ニ地價ガ高マルト他

ノ一部ノモト均衡ヲ失スルコトニナル

○政府委員(松本重威君) 都市計畫法ニ依ル都市ノ整理ノ區域内ニ這入テ居リマシテモ、地目變換等ノ起ラナイ限リ地價修正ハシナイ積リデアリマス、即チ唯今御質問ノ通り宅地ハ依然トシテ宅地デアリマシタナラバ、都市計畫ノ結果其宅地ノ何ガ上ツテモ其宅地ノ上ニハ地價修正ハンナイト云フ考ヘテ有テ居リマス

○菅原通敬君 唯今大藏省ノ政府委員ヨリノ御説明ニナツタ通りデアリマスレバ、ソレデ宜シイデアリマス、併ナガラ此命令事項ニ掲ゲラレテアル所ヲ見マスルトサウハ見ヘナイ、ソレデ昨日來御質問ヲ致シマシタガ、此書イタ通り御説明ニナツテ居ルノデ、ソレデ益々疑義ヲ深クシタノデアリマスガ此所ニ書イデアリマス文句ニ依リマスルト、品位等級ノ異ナルニ從テソレニ應ジテ適當ニ地價ヲ修正スルト斯ウアリマス爲ニ此所ニ疑問ガ生ズルコトニナツタノデアリマスガ、今大藏省ノ政府委員ノ云ハレル通り地目ノ變ラヌ、地類ノ變ラヌモノデアレバ、別ニ地價修正ハシナイ、斯ウ云フ狭イ意味ニ解釋スレバ私ノ疑問ハ解ケルノデアリマス

○政府委員(小橋一太君) 昨日政府委員ノ答辯ニソコノ所ガハッキリ致シマセヌノデ、是ハ唯今松本政府委員ヨリ答辯ガアツタヤウニ區劃整理ニ依ッテ以前ノ山林地若クハ畑ガ宅地ニナツタ場合、其場合ニ限ッテ地租條例ノ趣旨ニ依ッテ地價ヲ修正スルト云フノデアリマス

○菅原通敬君 サウ云フコトニドウゾ願ヒマス

○加太邦憲君 チヨット伺ヒマスガ、誠ニ素人ノヤウナコトヲ伺ヒマスガ、都市計畫ノ二十四條ノ「私人ノ義務ニ屬スル負擔金其ノ他ノ費用」トゴザイマス、是ガドウ云フモノカ、實例デ御間カセテ願ヒ度ウゴザイマス、ソレカラ續イテ「滯納處分ノ例ニ依リ之ヲ徵收ス」ト云フコトガアリマス、イッレ滯納處分法ニ依ッテ細カク決メラレルコトデアリマセウガ、イヅレ何日間ト通知ヲスルトカ、期限ヲ定メテソレデ納メヌトキニ滯納處分ト云フコトニナルデアラウト思ヒマスガ、チヨット此所ノ事情ガ分リマセヌカラ一應御説明ヲ願ヒタウ存ジマス

○政府委員(小橋一太君) チヨット唯今ノ御尋ノ要點ハ甚ダ相濟ミマセヌガ、能ク分リマセヌガ、都市計畫法ノ第六條デゴザイマスガ

○加太邦憲君 第二十四條デス第一項ノ尻ノ「私人ノ義務ニ屬スル負擔金其ノ他ノ費用」トゴザイマス、是デゴザイマスドウ云フコトヲ申シマスノカンレヲ實例デ伺ヒタイ

○政府委員(小橋一太君) 唯今ノ場合ハ此都市計畫ノ第十三條ニ依ッテ都市區劃整理ヲ公共團體ニ於テ執行イ

タシマシタ場合ノ時ニ最初其土地ヲ有ッテ有ル所有者ガ、自分ノ土地ノ改良ノ爲ニ都市計畫ニ依ッテ區域ノ整理ヲシヤウト計畫ヲ立ッテ官廳ノ許可ヲ受ケテ居リマス、然ルニ其工事ハ一私人ガ或ル都合ニ依ッテ其區劃整理ヲ執行シナイ、所ガ其箇所ハドウシテモヤラナクナラヌ必要ナ場所デアリマス時ニ、ソレヲ公共團體ガ強制的ニ進ンデヤル場合其時二個人ノ所有者ハ其區劃ノ爲ニ土地ガ良クナルカラ其費用ハ個人ニ負擔セシメル、第二十四條ノ「私人ノ義務ニ屬スル負擔金」ト云フノハマア一ツノ是ガ例デゴザイマス

○加太邦憲君 能ク分リマシタ

○男爵阪谷芳郎君 モウ大體御質問ハ盡キタヤウニ本員ハ考ヘマス、其他御質問ノアル方ガアリマスレバ御質問ニナルトシテ、私ノ質問ハ盡キタノデアリマスガ、是ハ今日御決定ニナリマスガ、或ハ明日一回御開キニナリマスガ、昨日御相談デハ明日モウ一回開クコトニナツテ居リマスガ、明日開クナラバ何時カラ御開キニナリマスガ、一ツ御相談ヲ願ヒタウゴザイマス

○委員長(伯爵松本宗隆君) チヨット速記ヲ止メテ

(速記中止)

○委員長(伯爵松本宗隆君) ソレデハ二十四日午前十時カラ開クコトニ致シマス、ソレデハ今日ハ是デ散會イタシマス

午前十一時一分散會

出席者左ノ如シ

委員長 伯爵松本 宗隆君
副委員長 古市 公威君
委員 子爵榎本 武憲君
男爵山中 信儀君
男爵阪谷 芳郎君
男爵水野 鍊太郎君
男爵斯波 忠三郎君
男爵辻 太郎君
加太 邦憲君
福永 吉之助君
菅原 通敬君
市來 乙彦君
永田 秀次郎君
安田 善三郎君

國務大臣

內務大臣 床次 竹二郎君

政府委員

內務次官 小橋 一太君
內務書記官 池田 宏君
大藏省主稅局長 松本 重威君